

GX Webinar 2024

DAY 1 | 触媒編

2024. **6.4** [TUE] 14:00~16:25
Zoom ONLINE | 参加無料



お申込みはWEBサイトから！

www.an.shimadzu.co.jp/topics/messe/carbon-neutral/webinar/



弊社はカーボンニュートラル社会の実現に貢献するため、様々な分析・試験ソリューションをご提案しております。本年度も全3回のシリーズで、各分野で活躍される方々による最先端研究のご講演とともに、当社の分析アプリケーションをご紹介してまいります。奮ってご参加下さい。

特別講演

バイオマス資源利活用に資する固体触媒反応の設計

北海道大学触媒科学研究所 中島清隆 先生

再生可能な炭素資源である非可食バイオマスを原料とした基礎化学品合成プロセスの開発は、持続可能な次世代型ものづくりを達成するための革新技術となります。本講演では固体触媒を活用し、生産効率と低環境負荷を併せ持つバイオマス変換反応プロセスの研究開発について紹介します。

講演プログラム

14:00 ~ 14:55	特別講演 (北海道大学 中島清隆先生)
14:55 ~ 15:25	最新 GC によるラボの自動化 / 省力化と Jetanizer による CO, CO ₂ 分析のご紹介 (弊社技術者)
15:25 ~ 15:55	触媒反応での発生ガス分析に有効な分析装置のご紹介 (弊社技術者)
15:55 ~ 16:25	高性能 XPS による触媒中貴金属の価数評価事例のご紹介 (弊社技術者)

最新 GC によるラボの自動化 / 省力化と Jetanizer による CO, CO₂ 分析のご紹介

本講演では新型ガスクロマトグラフBrevis GC-2050の特長と、FIDノズル型のメタナイザーであるJetanizer についてご紹介します。Jetanizer はCOやCO₂などの検出できるFIDであり、温室効果ガスの一斉分析や燃料電池に用いられる水素の不純物分析に応用が可能です。

触媒反応での発生ガス分析に有効な分析装置のご紹介

触媒の反応系で発生したガスの定量・定性が可能な、ガスクロマトグラフ(GC)、フーリエ変換赤外分光光度計(FTIR)、ポータブルガス濃度測定装置(CGT)の3機種について、各装置の特長を交えながらご紹介します。

高性能 XPS による触媒中貴金属の価数評価事例のご紹介

卓越したスペクトル分解能を誇るXPS装置KRATOS ULTRA2は、試料最表面の僅かな化学結合状態の変化を正確に捉えることができます。本講演では、触媒中のPdの価数を評価した事例をご紹介します。

お問合せ先

島津製作所ウェビナー事務局 an_seminar@group.shimadzu.co.jp

※ご提供いただいた個人情報は、展示会・学会・セミナーや新製品等のご紹介、各種情報提供に利用させていただきます。
また講師の方と共有いたします。詳細は下記 URL の弊社 WEB のプライバシーポリシーをご参照ください。
<https://www.shimadzu.co.jp/attention/privacy.html>

今後のGX Webinar 2024

DAY2
7.9_[火]

リサイクルプラスチック編

資源循環はカーボンニュートラル社会の実現に不可欠です。本ウェビナーではプラスチックリサイクルの動向と研究開発、プラスチック評価に必要なアプリケーションをご紹介します。

DAY3
8.22_[木]

バイオマス編

カーボンニュートラル社会実現のためには化石燃料からの脱却が不可欠です。特にエネルギー源としてバイオマス由来の燃料が注目されています。本ウェビナーでは化石燃料脱却に向けた、次世代燃料の動向とそこで必要とされるアプリケーションをご紹介します。